

紀三井山 金剛宝寺 護国院
(きみいさん こんごうほうじ こくいん)
三社権現



第 2640 地区 和歌山東南ロータリークラブ
WEEKLY NEWS 2008-2009

週報 22号

通算 1846回

例会日：水曜日
第1・第2 夜間・18:30～
第3・第4・第5 昼間・12:30～
例会場：華月殿 和歌山市屋形町 2-10
事務局：〒640-8227 和歌山市西汀 26 経済センター 7F
TEL 073-423-3666 FAX 073-423-7200
http://www3.cypress.ne.jp/tonan-rotary.html
E-mail a-rotary@coral.cypress.ne.jp
会長 津川善昭 幹事 溝落和作
クラブ会報委員長 溝落和作 副委員長 中岡隆文



本日の例会
12月17日(水)
12:30～華月殿

ロータリーソング：我等の生業
行事：クラブ活性化 例会委員会
奥村・保田元会長対談形式

次回の例会
12月24日(水)
18:30～

行事：クリスマス親睦家族例会
ロイヤルパインズホテル

先週例会報告

ゲスト・ピクチャーはございません。

会場監督 南 美和子

会長報告

津川善昭会長

12月6日土曜日、和歌山軟式野球連盟学童部、東支部2008年度納会に、溝落幹事、平東南育英会次世代担当委員長、3名で出席。会場には一年間熱心に野球の指導をされている監督、コーチ、運営に携わる役員の方々157名参加、少年野球を通じて、少年の健全育成の為、休日、祝祭日を問わずに奉仕(volunteer)されている話を聞き胸が熱くなりました。第24回和歌山東南ロータリークラブ旗争奪野球大会が2009年3月に開催されます奮って参加しましょう。

さて、今日の【例会に来てよかった賞】は年末ジャンボ宝くじ 10枚、抽選の結果は……南 美和子会員に当選!! 夢をかたちに!!おめでとうございます。賞に当選されていない人があと19名いますが、残り半期ありますので多分何か当たるでしょう。お楽しみに!



(他クラブの会員の紹介であってもクラブ細則通り行なう)
●被推薦者についての資格条件(定款第7条第1節)に伴う意見についてはございませんので、入会金を納めることにより会員にみなされる(クラブ細則第13条5節)旨の確認を行ないました。

<定例理事会開催12月10日17:30～(10名出席)>

・ポリオ寄付金の取扱いについて(ビルゲイツ3年100ドル寄附) 地区よりの分担金:前期25ドル 後期25ドル 計50ドルの要請がありますが、我がクラブは、前期50ドル 後期50ドル 計100ドルを請求書にのせて会員皆様よりご負担して頂いています。(但し、全額個人寄附扱いとなり個人積み立てとして記録しています。)

・今後の扱いとして、地区よりの分担金年間50ドル(前期後期含む) 残りの50ドルをポリオ寄附(ビルゲイツ)に廻してはとの検討を理事会で行ない、理事会出席者全員一致で個人寄附積み立てとなるのであればポリオ寄附扱いにして良いとの意見の集約を見ましたので報告いたします。

・R財団寄附の一般寄附・ポリオ寄附については、全て個人寄附扱いになります。(R財団、地区委員長確認済み)

幹事報告

溝落和作幹事

・JCより機関紙が届いていますので回覧します。
県環境生活総務課より、環境保全情報誌「ECOわかやま」が届いていますので回覧します。

・RC外部広報(9回)が産経新聞に掲載されました。BOXに入れてありますので一読下さい。

<臨時理事会開催12月10日17:00～10名出席委任1名>

●新入会員推薦の件について

被推薦者について、11月26日付で会員皆様に推薦の件を送付しましたところ、理事会に対し期限内に2名の会員より意見が寄せられました。意見の内容については、クラブ細則第13条第1節に基づき、推薦者は「本クラブの正会員によって推薦された会員候補者」と定められていますので、第3者(他クラブの会員)が推薦者になれないのではないかとの内容でした。過去の我がクラブの推薦状の中には、他クラブの会員が推薦者になって頂いている方もおりますが、意見を寄せられた会員は、クラブ細則通り取り扱う方が良いのではないかとの話でしたので、臨時理事会を開催し、検討を行ないました(意見を寄せられた会員には、説明を行ない了解を頂きました。)

・今回推薦者の他クラブ会員の氏名を除き、推薦状の記録を保存します。(推薦者：津川善昭、市川正夫)

・今後推薦者には、他クラブの会員はなれない。

ニコニコ箱

津川君・チョット早退させていただきます。
溝落君・ちょっと良いことがありました。
片畑君・体調不良により、早退させていただきます。
松浦君・お休みしてご迷惑をおかけしました。
ご本人お誕生日お祝い・内藤君。

米山記念奨学会

楠本君・ちょっと良いことがありました。

委員会報告

・カラオケ同好会(第3回) 楠本聖二会員
本日、例会終了後カラオケ同好会を開催します。お時間のごぞいます方はご参加ください。

・国際奉仕委員会 奥村博志委員長
フィリピン カブヤオのダイケセンター(2ヶ所)へ例年通りクリスマスプレゼントとして\$600-を送金いたします。

・パソコン同好会 郷間博敏会員
来年1月より行いたく、日程が決まりましたらお知らせさせていただきます。よろしくお願いたします。

	ニコニコ	米山奨学会	ロータリー財団	東南育英会
累計	1,040,673	119,000	513,400	18,000

出席報告			出席者	出席率
会員総数	41名	12/10	33名	84.62%
出席免除会員	2名	11/26	34名	87.18%

上半期活動報告② 各委員会

○ロータリー財団委員会 山本唯二委員長

今週の週報では一人当たり\$121-です。今年は早々にベネファクターに津川会長、あとマルチプルボールハリスフェローにもう少しで届く方が数名おられますので、残りの半期 皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。地区からはポリオプラスに一人当たり\$30-協力のお願いがきています。こちら皆様のご協力宜しくお願い申し上げます。昨年の山田委員長の実績は一人当たり\$315-、I M3組で1位の成績でした。

本年度もチャレンジしたいと思っております。



○CLP・クラブ細則検討委員会 稲葉敏彦委員長

本年度限りの委員会です。期のはじめに発表した通り、委員会を統合して出発しました。

各委員長様には複数の委員会を兼ねていただき、忙しい目をさせていると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。



○会場監督 南美和子委員長

早いもので半期を過ぎまして、会場としましてはエレクトーンも再開し和やかな雰囲気の中に例会も行われていると思います。ただ、机の配置やお食事の内容等色々ご意見もおありでしょうが、出来る範囲で検討していきたいと思っております。もっとこうしたら？もっと工夫したらどうか、というようなご意見がございましたら、お伺いしたいと思いますので遠慮なくお申し付け頂きますようよろしくお願い申し上げます。



○クラブ奉仕委員会 和田達男委員長

1. 魅力ある例会にしよう！
2. 仲間を増やそう！
3. ロータリーを楽しもう！

今回は上記の3つのスローガンを掲げています。

一つ目は津川会長が毎週、会員にプレゼントを！と

いうことで、楽しみをくれています。また、例会委員会では、活性化プログラムということで、パスト会長同士二人づつの対談会。また、親睦委員会による、お出迎え・お見送り。

二つ目は、会員増強委員会が活躍して頂き、前期5名の増員。

三つ目は、沢山の会員がロータリー活動を楽しんでいるように思えます。

後期もこの調子で頑張っていって頂きたいと思っております。



○ロータリー情報・規定委員会 和田達男委員長

今回は、もう2回のインフォメーションを行っています。また、今年中にもう一回できそうです。

後期の入会状況をみて、フレッシュ会員様の勉強会を行いたいと思っています。IDMにおきましては、

第1回目：「会員増強について」*会員増強委員長になったつもりで・・・

第2回目：「今の変則例会時間について」

上記のテーマで行っていただきました。



○国際奉仕委員会 奥村博志委員長

計画では、次の3点を挙げていましたが、

1. 継続事業で意義のあるものは引き続き実施していく。
2. 新規事業も会員からの積極的な提案を頂いて検討していく。
3. 国際大会には多くの会員の参加を求める。

実施できたのは、フィリピンのデイケアセンターの子供達にクリスマスプレゼントを送ったことのみです。

下半期にがんばっていきたくて考えています。



○米山記念奨学会委員会 楠本聖二委員長

上半期の寄付金が前年度より極減しております。それは委員長の私の責任だと思っております。

下半期は皆様にご理解をして頂き、目標を達成出来る様に頑張りたいと思っておりますので、ご協力の程、宜しくお願いいたします。

《トルコを観光して》 神谷尚孝会員

かねがね、アジアとヨーロッパにまたがって東西文明の接点と呼ばれるイスタンブールに是非行ってみたいと思いつつもなかなか実現できませんでしたが、前田会員ご夫妻と同行して実現できました。この旅行は、角谷会員のお誘いで始まり三夫婦の予定でしたが、角谷夫人の体調不良で二夫婦になりましたことは残念であります。

現在のトルコ共和国の国土は日本の2倍、人口は7千万人、首都はアンカラ（1923年第1次世界大戦の結果スルタンは国外へ逃げ、15世紀からのオスマントルコは滅び、ケマルが大統領に選ばれ首都を移しました）。イスタンブールをトルコの首都と思っておりましたが、今も随一の商業・文化都市。紀元前20世紀頃鉄器を發明したヒッタイト人が住み、紀元前7世紀頃ギリシャ人入植者が街を造り始め、ビザンティウムと呼ばれていたが、4世紀に東ローマ帝国が首都と定めた時からコンスタンチノープルと変わっています。高校時代に習った世界史が身近に納得できる旅でした。

延べ8日間のトルコに絞った遺跡巡りの旅でしたが、各地域に在る巨大遺跡のごく一部を視たに過ぎません。

イスタンブールではトプカプ宮殿・ブルーモスク・アヤソフィヤ・グラドバザール・ボスフォラス海峡クルーズ・エジプシャンバザール・ガラタ塔。アンカラはバスの車窓から。カッパドキアではカイマルク地下都市・ギョレメの谷。コンヤではメヴラーナ博物館・インジェミニナーレ神学校。パムッカレではヒエラポリス遺跡・石灰棚。エフェソスではエフェソス遺跡。等々ですが、各地域の距離は200kmから500km離れていてベンツ製の大型高級バスですが、各ホテルは1泊ずつの移動ですからかなり疲れます。

車中では前田会員ご夫妻は、電子辞書を使って難読漢字や語彙のゲームを楽しんでくれている様子に、他の同行者16名も感心しました。期待した食事はNGでした（ビジネスクラスの航空機利用と銘打っていても一般ツアーでは無理かな・・・）。ホテルのプールで3回泳ぎ、マッサージを2回体験したのが私なりの楽しみ方でした。